

アルバイト就業者 5,000 人が回答

新型コロナウイルスにより、学生の 9 割が「就業に影響がある」と回答

学生の 6 割以上から「既に休業している・シフトが減った」との声

ディップ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼CEO：富田英揮、以下当社）のディップ総合研究所は、アルバイト・パートまたは派遣社員^{※1}として就業している15～69歳の男女を対象に、2020年3月31日から2020年4月3日にかけて「新型コロナウイルスによる仕事への影響調査」を実施しましたので、その結果をご報告いたします。

※1 本リリースでは、調査対象者のうち、アルバイト・パート（5,000サンプル）の結果を使用

■ 調査結果サマリ

1. 新型コロナウイルスにより「就業に影響を感じる」8割、学生はさらに高い9割超え
2. 「休業・シフトが減った」4割以上、学生は6割が「シフトが減った」と回答、休校中の子供を持つ主婦・主夫^{※1}は5割
3. 休業・シフトが減った就業者のうち^{※2}4割は転職や仕事の掛け持ちなど、新たな仕事探しを検討

※1休校中の小学6年生以下の子供を持つ主婦・主夫を対象とする、※2「シフトは変わらないが今後、減りそう」と回答した人も含む

「新型コロナウイルスによる仕事への影響調査」:

(<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=408>)

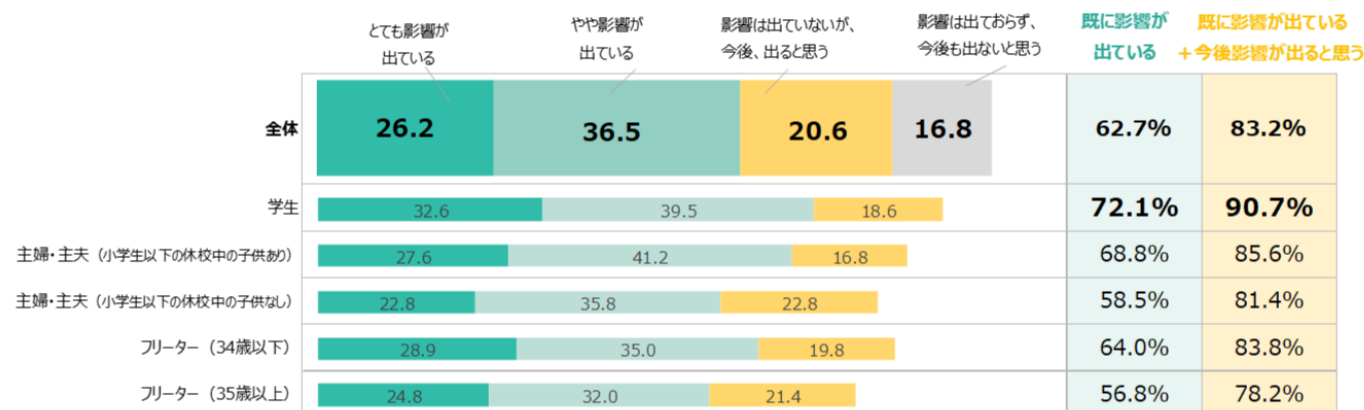
■ 調査結果概要

1. 新型コロナウイルスにより「就業に影響を感じる」8 割、学生はさらに高い 9 割超え

Q. 現時点で、あなたの就業に新型コロナウイルスの影響は出ていますか。（単一回答）n=4,768

※対象者：「現在就業している」と回答した人のみ

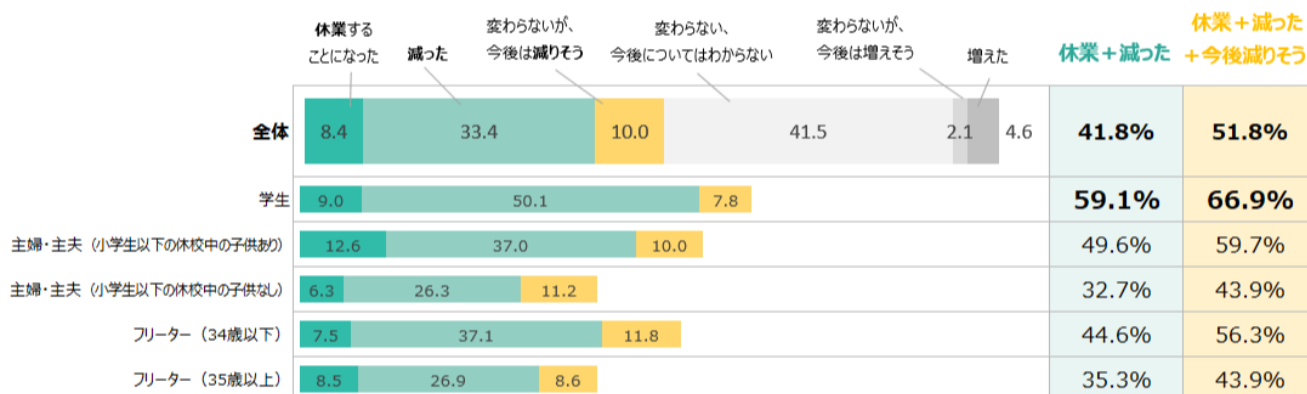
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない可能性があります。



2. 「シフトが減った」4割以上、学生は6割が「シフトが減った」と回答、休校中の子供を持つ主婦・主夫^{※1}は5割

※1休校中の小学6年生以下の子供を持つ主婦・主夫を対象とする

Q. 新型コロナウイルスの拡大により、あなたが現在就業しているお仕事の就業時間や日数（シフト）に影響はありましたか。また、今後の就業時間や日数（シフト）がどのように変化すると感じていますか。（単一回答） n=5,000



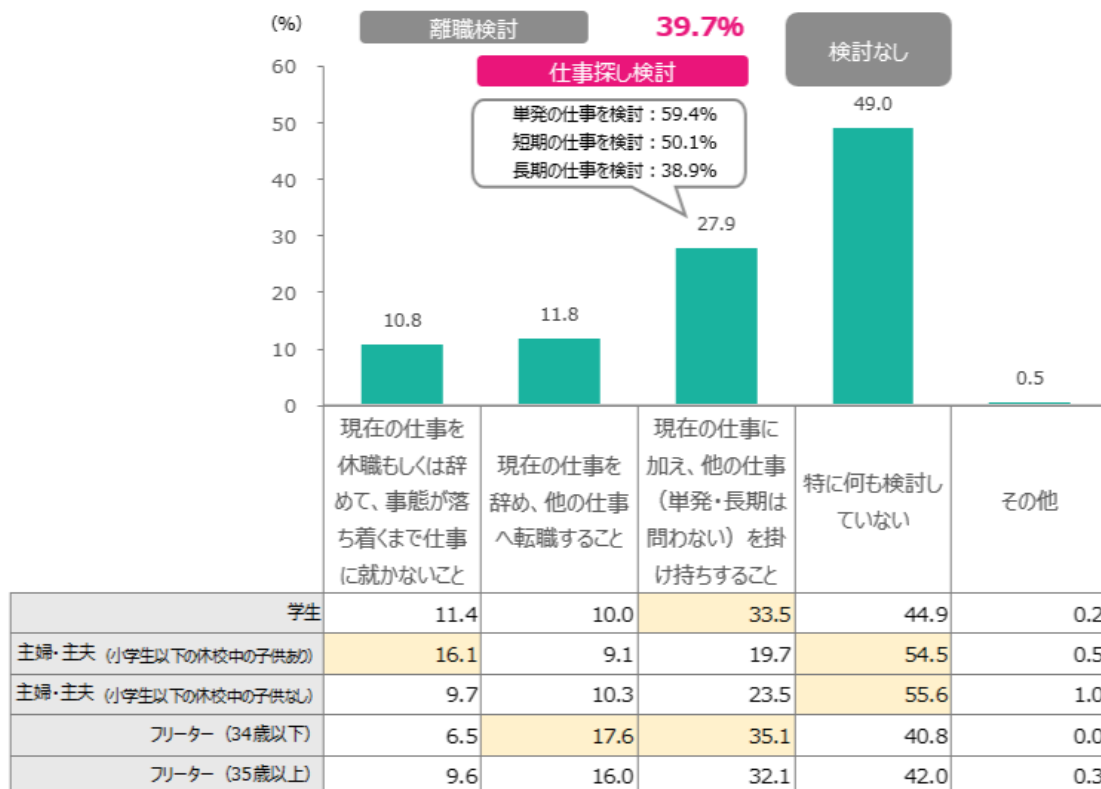
※「就業時間や日数（シフト）がとも減った」「就業時間や日数（シフト）がやや減った」「シフトが減った」、「就業時間や日数（シフト）がとも増えた」「就業時間や日数（シフト）がやや増えた」「シフトが増えた」として集計

3. 休業・シフトが減った就業者のうち^{※2}4割は転職や仕事の掛け持ちなど、新たな仕事探しを検討

※2「シフトは変わらないが今後、減りそう」と回答した人も含む

Q. 就業時間や日数（シフト）が減った、もしくは、今後減りそうと感じていることによって、今後の就業についてあなたが最も強く検討していることを教えてください。（単一回答）

n=2,171 ※対象者：新型コロナウイルス感染症により「シフトが減った」もしくは「変わらないが、今後は減りそう」と回答した人のみ



薄オレンジ

… 全体の数値より5pt以上大きい

■ 調査結果からわかる新型コロナウイルスによる仕事への影響

新型コロナウイルスにより、雇用に関しても影響が出てきており、アルバイト・パートとして就業している方への影響も小さくありません。特に、学生では9割が影響を感じており、緊急事態宣言が発令される前の時点で、既に6割以上が「休業」もしくは「シフトが減った」と回答しています。16日には緊急事態宣言が全国に拡大され、影響がさらに拡大すると予想されます。今後も定期的に同データを調査・分析し、レポートしていきます。

その他、調査の詳細は下記 URL にて公開しています。

「新型コロナウイルスによる仕事への影響調査」:

(<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=408>)

同じ調査結果を元に下記2件レポートを発表していますので、合わせてご参照ください。

・4月13日

「アルバイト就業者5,000人が回答 新型コロナウイルスにより、8割以上が就業に影響と回答」

<https://www.dip-net.co.jp/news/1370>

・4月14日

「派遣社員1,000人が回答 新型コロナウイルスによる失業16.0% 休業・シフト減は4割弱 シフトが減った人のうち約8割が給与も減ったと回答」

<https://www.dip-net.co.jp/news/1371>

■ 調査概要

調査設計・分析：ディップ総合研究所 ディップレポート編集室 廣吉夕奈

調査名：ディップ総合研究所 「新型コロナウイルスによる仕事への影響調査」

調査手法：インターネット調査（楽天インサイト）

調査期間：2020年3月31日（火）～2020年4月3日（金）

調査対象者：47都道府県に在住し、現在、アルバイト・パートまたは派遣社員^{※1}として就業している15～69歳の男女

有効回収数：アルバイト・パート / 5,000サンプル 派遣社員 / 1,000サンプル

※1：本リリースでは、調査対象者のうち、アルバイト・パート（5,000サンプル）の結果を使用

※当調査結果を引用・転載される際は、下記表記をお願いいたします。

出典：新型コロナウイルス禍、企業に望まれる対応・募集時の工夫とは？～アルバイト・パート5,000人調査～

(<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=408>)

※インターネットメディアへご掲載いただく場合は、ディップ総合研究所TOPページ(<https://www.baitoru.com/dipsouken/>)または、アンケート調査結果ページ(<https://www.baitoru.com/dipsouken/all/detail/id=408>)のURLを記載ください。

ディップ総合研究所 概要

ディップ総合研究所は、アルバイト・パート・派遣社員・正社員など働く人すべての気持ちや本音・許容や理想を、調査を通して明らかにするため、2019年1月17日に開設しました。経営層から人事・採用担当者向けに、“採用活動やその後の育成・定着を成功に導く”実践的なコンテンツを提供することで、「採用された人材が活躍し、働く人と企業がともに輝ける社会」の実現を目指します。

ディップ総合研究所：<https://www.baitoru.com/dipsouken/>

当社概要

当社は、アルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」、正社員・契約社員求人情報サイト「バイトルNEXT」、総合求人情報サイト「はたらこねっと」、看護師人材紹介サービス「ナースではたらこ」を通じ、求職者と求人企業双方にとって利便性の高いサービスを提供することで社会を改善する事を目指しています。2004年5月東証マザーズ上場、2013年12月東証一部上場。2020年2月期売上高464億円。

2016年には「dip AI.Lab」を設立。日本初のAI専門メディア「AINOW」や日本初のAIスタートアップ支援制度「AI.Accelerator」の運営などを行っています。日本における少子高齢化に伴う労働力不足の深刻化とAI・RPA市場の拡大を受け、2019年4月、新たにAI・RPA事業部を立ち上げ、2019年9月には“誰でも・手軽に・すぐに”導入できることをコンセプトとしたFAST RPA「コボット」を開発・提供を開始しました。

社 名：ディップ株式会社

代 表：代表取締役社長 兼 CEO 富田 英揮

本 社：東京都港区六本木 3-2-1 六本木グランドタワー31F

電 話：03-5114-1177（代表）

設 立：1997年3月

資 本 金：1,085百万円（2020年2月末現在）

従業員数：2,235名（2020年4月1日現在の正社員）※契約・アルバイト・派遣社員除く

事業内容：求人情報サイト「バイトル」「バイトルNEXT」「はたらこねっと」などの運営、看護師転職支援サービス、他

U R L：<https://www.dip-net.co.jp/>

<報道に関するお問い合わせはこちら>

ディップ株式会社 川上・柳澤

TEL: 03-6628-4075 / e-mail: dipsouken-info@dip-net.co.jp